

総務教育委員会

協議会
5月19日

三河町村交流 合同研修会を開催

問 研修の出席人数と内容は。
答 4町村で10人から15人くらい。行政に関する情報交換などグループワークを行う。

ものづくり研究センターの状況

問 パソコン塾は高齢者が多いが、理解度などはどうか。
答 個人差があり、講師の方も苦労していた。

問 経営改善事業でのデジタル化支援は、町内企業優先か。どんな職種が多いか。

答 町内企業が優先。自動車産業以外、食品産業や健康産業なども考えている。

深溝小の増築整備計画

問 今年度は、校舎や外構の実施設計とブルーの撤去工事など。令和5年度に校舎の建築などを行う予定。

問 三ヶ根駅側から、正門への車の入り方が鋭角で難しいが、安全に回れるよう設計していく。
答 (その他11項目を協議)



深溝小正門入口

管内視察
3月31日

幸田町ひと・しごと 交流施設を視察

令和4年4月から試験的利用を開始、同7月1日から本格的供用を始める「幸田町ひと・しごと交流施設」を視察した。

◆施設内部の改修状況を確認

幸田町として初めての事業であり、試験運用期間と供用開始してからも出てくる問題点を改善しながら、利用者に喜んで使ってもらえる施設にして行く必要がある。

全体的に照明がやや暗いことと、大広間の



改修状況を確認 (荻の空き家)

空調の効き具合がどうか懸念される。



利用状況

◆視察後の試験運用状況

令和4年4月6日～5月31日までの利用状況は、4月は8日間、5月は22日間の利用があった。

利用人数は4月は84人、5月は248人と好評であった。

利用内容は、マルシエや親子サークルなどの他、女性の会の活動もあり、町外からの利用者もあった。

協議会
5月25日

新生児特別給付金 更に延長支給

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中で、再度延長し、支給対象期間を令和5年4月1日生まれまで再拡大した。引き続き本事業を、コロナ禍における妊娠、出産、育児を抱える家庭に対し、子育て支援として、サポートを推進していく。

○令和3年度実績

対象世帯 360世帯
対象人数 365人
支給総額 1825万円

問 世帯数と対象児との違いは。

答 双子5組の関係。

蒲都市幸田町衛生 組合会計予算

令和4年度蒲都市幸田町衛生組合会計予算の概況の報告があった。

○歳入歳出予算総額

2億6148万円
主な内訳は、両市町の分担金および負担金（火葬場・し尿処理場）

問 両市町の負担割合は。

答 火葬場は利用者数、し尿処理場は投入量に応じて算出。

（その他7項目を協議）



子育てで奮闘するママさん

※表紙の写真 校舎増築計画により、今年で最後となったプール授業（深溝小学校）

議会広報特別委員会

委員長 稲吉 照夫

副委員長 都築 幸夫

委員 水野 千代子 藤江 徹 廣野 房男
黒木 一 鈴木 久夫 田境 毅

幸田町議会だより No.185 2022.7.26発行

発行・編集 ● 幸田町議会 議会広報特別委員会
発行責任者 ● 議長 足立 初雄
〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1
TEL (0564) 63-5151 FAX (0564) 63-6970
Eメール gikai@town.kota.lg.jp
幸田町ホームページ <http://www.town.kota.lg.jp/>

■お詫びと訂正

第184号「その後追跡」の「高校卒業まで通院費を無料に」の「9月から実施できるよう」は誤りでした。

6月議会で「令和5年1月1日実施に向けて準備を進めていきたい。」との答弁がありました。

議会を傍聴してみませんか

【場所】 役場5階 【時間】 午前9時から

【9月定例会の予定】

9月 1日(木) 開会、議案の説明
5日(月) 一般質問
6日(火) 一般質問
9日(金) 議案の質疑
12日(月) 議案の質疑
13日(火) 決算特別委員会
14日(水) 決算特別委員会
16日(金) 福祉産業建設委員会
20日(月) 総務教育委員会
27日(火) 議会運営委員会
29日(木) 討論、採決、閉会

議案、一般質問、質疑については、幸田町議会ホームページで随時公開していきますので、ぜひご覧ください。

詳しくは議会事務局へ TEL63-5151 (直通)